

開催日時：令和7年7月7日（月） 13時30分から14時40分まで

開催場所：A301-302会議室

出席者：佐藤市長、高田副市長、熊谷教育長、清水総務部長、佐々木企画部長、下平リニア推進部長、牧内リニア駅周辺整備担当参事、林市民協働環境部長、下井ゼロカーボンシティ担当参事、林福祉部長、山崎こども未来健康部長、市瀬産業経済部長、浅野産業経済部参事、小倉建設部長、馬場建設部参事、岡本危機管理部長、井田上下水道局長、齊藤市立病院事務局長、福岡会計管理者、筒井議会事務局長、秦野教育次長、小澤財政課長、松井秘書課長、滝沢南信州広域連合事務局次長、澤柳企画課長

会議内容

1 理事者あいさつ

<市長>

- ・第2回定例会の一般質問の中で、納得した提案もあった。来年度に向けて反映していきたい。
- ・まちづくり懇談会は、市民と対面でやり取りをし、地域の課題を聞くことができる貴重な機会である。部局長はいずれかの地区に1回は参加すること。職員に対しても、組合加入も含めて、地区に興味を持ち地区の行事へ参加するよう呼び掛けること。

<副市長>

- ・9月議会で決算の説明をする際に、前年度の決算額だけでなく、事業のねらいや全体像も含めて理解される説明となるよう事前に準備すること。
- ・7月20日に参議院議員選挙がある。事務は万全を期すこと。職員全員が投票するとともに、投票率の維持向上に取り組むこと。

<教育長>

- ・本日午前中の臨時部長会議では、否定するのではなく肯定する議論が大事だと改めて感じた。
- ・事故が頻発するなど事案の連鎖が頻繁に見受けられる。最初に発生した時にしっかり注意喚起をする必要がある。

2 協議事項

(1) 物価高騰対策に係る事業提案について

◇趣旨

- ・物価高騰対策に係る事業提案について協議する。

3 報告事項

(1) いいだ未来デザイン2028行政評価等について

◇趣旨

- ・いいだ未来デザイン2028行政評価等について報告する。

4 令和7年飯田市議会第2回定例会の反省について

(1) 一般質問について

◇意見

(市長)

- ・「生ごみ出しません袋」の不適切な使用事例の確認をすること。
- ・がん患者へのアピアランスケア助成は、申請回数緩和やオンライン申請の活用を検討できるのか。（こども未来健康部長）
- ・上限まで使えるよう案内はしている。県の制度を市が窓口となって助成している。

(副市長)

- ・森林の管理について、相続も含めて所有者が把握できているのか確認した方が良い。

(市長)

- ・守るべき森林の所有者を把握しておくなどデータの整理をしておくこと。

(2) 常任委員会、予算決算委員会、分科会について

◇意見

(議会事務局長)

- ・議事と関係ない質疑や組織を理解していない質疑があった。
- ・予算決算委員会の全体会で質疑があったが、分科会と同じ内容の質疑であり、必要のない質疑だったと反省が出ている。今後は改善していきたい。

(3) 全体を通して

◇意見

(市長)

- ・繰越計算書の報告に繰越理由の説明がなかった。丁寧な説明を行うこと。

5 その他、連絡事項

(1) 令和7年度地域づくり研修会について

(2) 郵便局と地方創生について (資料配布)

◇意見

(市長)

- ・マイナンバーカード関連事務やスマート水道検針事務が掲載されている。目を通していただきたい。

6 閉会